

第 59 回 日本透析医学会学術集会・総会が

2014 年 6 月 12 日(木)～15 日(日)に

神戸国際会議場にて開催されます。

当院からは臨床工学科 技士長 野口幸 技士が

学術発表いたしますので、ご紹介します。

考える
透析



JSDT2014 第59回日本透析医学会 学術集会・総会

The 59th Congress of the Japanese Society for Dialysis Therapy

2014年6月12日(木)～15日(日)

※6月12日(木)は、常任理事会、理事会、通常総会(評議員のみ出席)のみです。

神戸国際会議場・神戸国際展示場・神戸ポートピアホテル
ワールド記念ホール・クオリティホテル神戸

会長 椿原 美治

大阪大学大学院医学系研究科 腎疾患統合医療学 寄附講座教授

LE PENSEUR

透析患者の PAD に対する LDL-アフェレーシス(LDL-A)の有効性の検討

医療法人 康仁会 西の京病院 臨床工学科¹⁾ 透析センター²⁾

野口 幸¹⁾ 麻野秀人¹⁾ 北村充吉¹⁾ 渡邊美智子²⁾ 青木昭美²⁾ 武井 誠²⁾ 田宮正章²⁾

吉岡伸夫²⁾ 高比康臣²⁾

【諸言】 LDL-A は透析患者における下肢動脈の血流改善効果が期待されている。

今回、LDL-A の効果を治療前後の parameter で評価した。

【対象ならび方法】 2010 年 10 月～2013 年 12 月で PAD を発症した透析患者、10 名(男性 5 名、女性 5 名、年齢 81 ± 9 歳)を対象とした。LDL-A 導入前後の SPP、VAS、RLP-C、Fibrinogen、non-HDL で比較検討した。

【結果】SPP: $42.9 \pm 4.2 \rightarrow 53.7 \pm 2.7$ mmHg ($P < 0.01$)。VAS:pre $9.1 \pm 0.4 \rightarrow 6.6 \pm 0.5$ ($P < 0.01$)。RLP-C:pre $5.9 \pm 0.9 \rightarrow 3.6 \pm 0.6$ mg/dl ($P < 0.05$)。non-HDL:pre $125.8 \pm 9.0 \rightarrow 87.7 \pm 9.1$ mg/dl ($P < 0.05$)。Fibrinogen:pre $393.0 \pm 13.4 \rightarrow 205 \pm 13.6$ mg/dl ($P < 0.01$)であった。

【結語】 LDL-A は下肢動脈血流の指標となる parameter を改善させたことから、PAD の有効な治療の手段となる可能性が示唆された。